

くるつち便り

今回の内容

金曜集会(2/2 次回は3/2日17:30~)
憲法学習会/退職者を迎える会(2/24)
野草折々 121げり/テレビ番組「人体」から
2月24日:9条の会「新春のつどい」
共助会グラウンドゴルフ大会(2/18)

金曜集会—脱原発に向けての闘い



2月2日第1金曜日17時、

イベント広場付近、今年最初の金曜集会です。2月ともなると、日の入りの時間がずいぶん遅くなり（この日の日の入りは17時50分頃）、集会の時間はまだ明るさが残っていました。ちょうど通勤の車が多くなっ

てくる時間帯です。イベント広場前を行き交う車に向かって、脱原発・憲法改悪反対をスタンディングアピールという形で訴えました。

次回は3月2日(金)です。時間が17時30分からです。(時間が冬場と違ってきます。)(3月2日の日の入りは、調べたところ大隅半島で大体18時15分前後になります。夕方もだいぶ明るくなり、暖かくなってきます。)

「憲法学習会」スタート～資料の読み合わせ

1月17日(水)18時、肝属教育会館で「9条の会おすすめ」主催の「憲法学習会」がスタートしました。毎月1回のペースで、その月の第3水曜日に、およそ1年間実施していこうというものです。

資料は「憲法九条一守るために考える」(126ページ、谷山九条の会編)です。

中は12問12答の形式で書かれているものを、途中で立ち止まりながら読み合わせ

していきます。第1回の学習会では、「第1問 日本国憲法は、どこが、明治憲法と違うのですか」という設問でした。漠然とわかっているような気がするけど、さて、違う点を4つ上げよ、と言われてとっさには答えられない。資料を読み進めていく内に、ああそうだったなあ



と、記憶が甦ってきました。キーワードは、国民主権、権力の分立制(三権分立)、基本的人権の保障、絶対的平和主義です。それぞれの項目についてやや詳しく、内容を見ていきました。。特に「近代憲法は、

主権者国

民が政治権力行使担当者に与えた命令だ」とか、97条に、基本的人権は「人類の多年にわたる自由獲得の成果」であると「闘争獲得的性格」を明記してある点等、これまで見逃していました。(文責 樋園)

次回「第2回憲法学習会」は3月になります

2月の学習会は、24日の講演会と兼ねますので、資料の読み合わせは、3月です。

笑いの中で憲法を考えよう

9条の会おすすめ「新春のつどい」

来る2月24日(土)、憲法寄席と講演があります。第1部は寄席。

講談師、高橋織丸さんは、4年前に「憲法寄席」を立ち上げたそうです。

第2部はジャーナリスト山口正紀さんの講演「北の脅威を煽る翼賛メディア—安倍壊憲の危機」です。

農業研修センター
2時開演 500円

退職者を迎える会

支部主催の「退職者を励まし送る会」は、くろつち会にとっては「迎える会」です。

期日 2月24日(土)

受付 17:30~ 開会18:00

かのや大黒グランドホテル

会費3,000円(1,000円補助)

今年退職予定(敬称略)は

花田勝美(吾平中)、松田裕一(田崎中)、児玉美子(弘川小)

、吉村玲子(西俣小)です。組織拡大のために声かけを。

野草折々-12-

イイギリ (イイギリ科)



飯山春男さんに身近な植物を紹介していただいています。今回はイイギリです。

イイギリはイイギリ科の落葉高木。

和名「飯桐」の由来は、昔、葉で握り飯を包んでいたためといわれている。

果実はナンテンの実に似ていることから、ナンテンギリ（南天桐）ともいう。

2018年1月6日 国見山系で撮影

原発ゼロ法案 タウンミーティング

2月18日(日)、立憲民主党「原発ゼロ法案提出に向けたタウンミーティング」が天文館で開催されます。

14:00~16:00
リパティクラブ4階 無料
(鹿児島市千日町15-15)

(この日は共助会のグラウンドゴルフ大会も。こちらは、場所 かのやグラウンドゴルフ場Dコース

雨天の場合は2月25日(日) (申込め切は過ぎています)

7年目、未来選択の時

さよなら原発！かごしまパレード

「ストップ川内原発3.11 鹿児島実行委員会」の主催で集会がもたれます。

2018年3月11日(日)
鹿児島中央駅東口広場、
11:00 ~12:30 ライブ
13:00 ~14:00 集会
14:00 ~16:00

パレード

福島より荒木田岳さん(福島大学准教授)が来鹿、前日10日(土) 14:00~現地報告/県教育会館



若さと美しさを保つ秘訣

ええっ？尿を作るだけと思っていて腎臓が、我々の寿命を決めている？

脂肪と筋肉の会話がメタボを治すってどういうこと？

ただのカルシウムだと思っていた骨が、若さを呼び覚ますなんて、あり得る？

花粉症や食物アレルギーなどの本当の原因は、腸で交わされているミクロな会話？

私(樋園)は別にNHKの回し者ではないのだが、「NHKスペシャル-人体」(司会；山中伸弥、タ

モリ)は、特に人生半ばを過ぎた自分たちのような者にとっては、非常に意味のある番組のように思えた。ご覧になった方も多いと思うが、私自身が再確認のためにその概略を大雑把に記してみたい。

冒頭の問いのキーワードは、「メッセージ物質」。人体の臓器や細胞が放出し、それが血液に乗って全身に運ばれることで細胞同士が会話するという。多くの病は、その会話が異常をきたしたときに発症するのだという。

逆に言えば、メッセージ物質をうまく操る事で、これまで手の施しようのなかった病が治せる可能性も高まってくるし、実際にうま

くいった例も紹介されていた。僅か1滴の血液から13種類のガンの早期発見をする方法も3年後の実用化を目指しているという。

腎臓の出すメッセージ物質は、高血圧、肝硬変、心筋梗塞、糖尿病、脳卒中・・・等々に関わっていて、「腎臓の働きを健全に保つ事ができれば寿命も延びる」そう。

またランニングやジャンプなど骨に衝撃を与えるような運動をすると、あるメッセージ物質が骨から出され、骨が作られて、結果、若さを保てるようになるという。

内容が多すぎて、ほんのさわりの部分しか書けなかった。次回第6集は、3月18日、最終回第7集は3月25日。(続)文責 樋園